

アヌコロ アイヌ イコロマケナル ソンコ

アヌアヌ

国立アイヌ民族博物館ニュースレター

NATIONAL AINU MUSEUM  
ANUANU  
023  
2026.03



国立アイヌ民族博物館 第10回テーマ展示

ケレ ヤン、ヌカラ ヤン、ヌヤン  
さわる、みる、きく  
国立アイヌ民族博物館 2

実際に手でふれたり、  
声や音をきいたり、  
匂いを感じることができる  
展示です！

詳しくは2ページへ！



2026(令和8)年度 特別展示・テーマ展示情報、イベント情報 / 博物館Pickup! / 見て見て! 国内サイン①

調査研究最前線② / 国立アイヌ民族博物館からのお知らせ / ウポポイってこんなこと③

## 表紙(1p)

### 特記事項

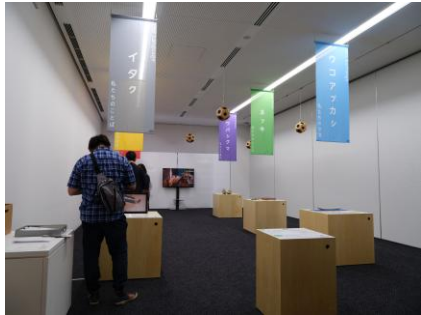
- 特展テーマ展の資料から博物館ピックアップの資料やアイヌ文化と関連する季節感のある画像を候補に。
- 季節感のある写真を使用する場合は掲載する内容と合致するものを選定
- 表紙の画像の説明を設ける



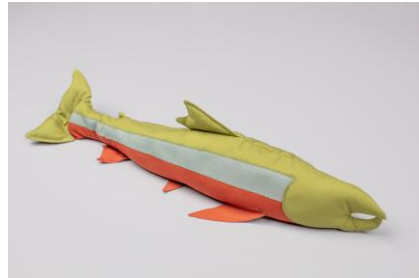
表紙の画像例



# 展覧会が出来上がるまで



前回展覧会



前回展覧会や図録を参考に資料を選定

## Step① 企画構想と資料選定



## Step② デザイン決定



キービジュアルとポスターデザインを決定。展示の顔となるビジュアルを制作。

## Step③ 展示室レイアウトと造作



展示室内に造作具を設置し、レイアウトを完成させる様子。

## Step④ 完成した魅力的な展覧会



ついに完成！訪れる人を魅了する特別展示室が誕生。

(2,3p)

## 特記事項

- メインコンテンツを想定
- タイトル案  
「この館のプロフェッショナル」
- 博物館職員が今取り組んでいること、これまで取り組んでいたことを紹介
- 博物館内の業務と、それに関わる人物（チーム）にスポットを当てる
- 何を目的として実施する業務か、アイヌ文化にどう関わるのか盛り込む
- 執筆は個人または室単位  
年度初めに各室に依頼

# 特別展、テーマ展

ケレ ヤン、  
ヌカラ ヤン、  
ヌ ヤン

さわる、みる、きく

国立アイヌ民族博物館 2



サツヂェ(サシ)づくり

国立アイヌ民族博物館では、「みんなが楽しみ、基本展示のことがよくわかる」をテーマにした展示をおこないます。ウポボイではこれからもアイヌ文化を大切にしていきたいと考えています。今回は、そのためにウポボイでということをおこなっているのかの紹介や、基本展示で展示している生活の道具などにさわれる展示をします。さわることで感じたり気づいたりすることもたくさんあります。

※「ケレ ヤン、ヌカラ ヤン、ヌ ヤン」はアイヌ語で「さわってください、みてください、きいてください」という意味です。

※この展示は2021年度にも開催した「みんなが楽しみ、基本展示のことがよくわかる」をテーマにした展示の第2弾です。



前回の展示の様子

2026.3.14(土)→5.17(日)  
国立アイヌ民族博物館 特別展示室

【休館日】毎週月曜日 ▶5/4(月)は開館します。

【開館時間】3/14(土)～3/31(日) 9:00～17:00(最終入館16:30)

4/ 1(日)～5/17(日) 9:00～18:00(最終入館17:30)

※開館時間は変更になる場合があります。詳しくは当ウェブサイトをご確認ください。

【主催】国立アイヌ民族博物館 【後援】公益社団法人北海道アイヌ協会  
【協力】九州国立博物館、公益財団法人北海道博物館文化財センター、公益財団法人北海道ろうあ連盟、社会福祉法人白老会友会、社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会、社会福祉法人ホープアフロニヤ、白老町教育委員会、特定非営利活動法人NPO ウチカン、苫小牧市点訳赤十字福祉団、苫小牧市障がい福祉推進会、南山大学点字博物館



点字解説あり

盲導犬・聴導犬・介助犬

入館OK



特別展示・テーマ展示(4p)

特記事項

- 2ページから1ページに集約
- 基本事項のみの紹介にとどめる
- 開催期間と開館日時
- ※協力などは削除
- 来館した際の体験価値、特別感を具体的に「〇〇が体感できる」「△△が見られるの今だけ」
- 展示が出来上がってから紙面作成に入ることから、特に力を入れた展示（資料）について紹介



# 博物館ピックアップ

国立アイヌ民族博物館の収蔵、展示資料をピックアップして紹介します。

## 博物館Pickup!

### 【寄贈資料：イタ(盆)と茶たく】

イタは、盆を意味するアイヌ語です。飾ったり、食べ物を載せたりするのに使います。このイタには、モレウとよばれる渦巻き状のアイヌ模様などの彫刻が施されています。茶たくはさじ状の形で、このような形は珍しいです。こちらにもアイヌ模様が施されています。このような工芸品は、江戸時代後期(18世紀)以降、アイヌによって和人向けのお土産品や贈り物として作られてきました。このイタ、茶たくは、幕末から明治にかけての会津藩出身の医師・蓮沼誠造が入手したものです。アイヌから診療代の代わりにお礼としてもらったものと伝わっています。蓮沼は、箱館戦争(1868(明治元)年～1869(明治2)年)の際、榎本武揚軍の医師として、箱館病院で食糧兵の治療をしました。箱館病院では、顕取の高松凌雲(1836(天保7)年～1919(大正5)年)のもと、蓮沼を含む医師たちはみな敵味方の区別なく治療にあたりました。蓮沼がこの資料を入手した時期は不明ですが、その頃に入手した可能性もあります。その後蓮沼は、1879(明治12)年に高松の呼びかけに応じ、東京で高松らとともに経済的に厳しい方々のための無料の診療施設である同愛社を設立し、そこで医療に従事しました。入手のエピソードや、箱館や東京での医療活動の記録からは、蓮沼が困っている人は誰でも助ける、思いやりのある医師であったということが感じられます。蓮沼のひ孫にあたる人物によると、このイタは日常的に、茶たくは来客用に使われていたようです。この度、「アイヌの暮らしに感謝の気持ちとともに、お返ししたい」ということで当館に寄贈いただきました。今後、展示や調査研究などで紹介できればと思います。

(研究員 市川暢子)



イタ

茶たく

参考文献：  
斎藤玲子 (1994) 「北方民族文化研究における観光人類学的視点(1)：江戸～大正期におけるアイヌの場合」『北海道立北方民族博物館研究紀要』第3巻、第3号、pp.139-160  
島田保久編著 (2015) 『北海道製菓人名辞典』北海道図書会  
山田みどり (2019) 『高松凌雲と同愛社 ―その生涯・思想と医療福祉の源流としての同愛社事業―』日本福祉大学博士論文

## 博物館ピックアップ(5p)

### 特記事項

- タイトルの変更を検討「気になるこの一点」または一品？
- Webページの「今期の見所」を参考に「この資料の何が面白いのか、何が興味深いといえるか、何を見てほしいか」をテーマに。
- 列品、図書資料、展示備品などを主として資料紹介
- テキスト1200字
- 画像2枚→最大4枚

# 調査研究最前線

## 調査研究最前線(6p)

### 特記事項

- 変更なし
- それぞれの研究がアイヌ文化とどのように関連しているのか、当館で行う意義は何かを強く意識した内容とする。

当館の研究プロジェクトを中心とした研究成果を紹介します

## 調査研究最前線

The forefront of investigation and research

### Report

#### 調査研究プロジェクト：2025K03アイヌ語AIの開発とその活用に関する研究

(研究主査 小林美紀)



今年度、国立アイヌ民族博物館調査研究プロジェクトとして、「アイヌ語AIの開発とその活用に関する研究」を実施しています。本調査研究プロジェクトは、京都大学情報学研究科と当館との共同研究で、

- ①合成音声の作成ソフトの学習への活用
- ②アイヌ語AIによる音声認識ソフトの開発

を主軸とするものです。

今回は、当館の状況とあわせて、本調査研究の必要性について紹介します。

本調査研究プロジェクト推進研究会での河原達也教授による講演の様子(2025年11月)

< AIによる音声認識ソフトを使った口承文芸文字化データ >

nupki nup kipetun wenkur okkaypo

a=ne hine an=an ruwe ne wa wenkur a=ne p ne kazu

< 当館職員による校閲 >

nupki nupkipet un wenkur okkaypo

a=ne hine an=an ne wa wenkur a=ne p ne kazu

アイヌ語AIによる音声認識ソフトの文字化(左)と当館職員による校閲(右)の一例。当館職員による修正は黄色マーカー部分。

#### アイヌ語を勉強したいけど...

当館を含めたウポバイ全体では、アイヌ語を第一言語と位置づけ、園内の各種表示や、館内の主要な展示解説文にアイヌ語を用いています。これらの多くは2020年の開館に向けて準備したもので、「先住民族であるアイヌの尊厳を尊重し、国内外にアイヌの歴史・文化に関する正しい認識と理解を促進するとともに、新たなアイヌ文化の創造及び発展に寄与する」という当館の理念に基づき取り組みのひとつといえます。

#### アイヌ語を声に出すトレーニング

私自身、アイヌ語学習歴は他の職員と比べると比較的に長いですが、これまではかつて採録されたアイヌ語音声資料の整理を中心にアイヌ語と接してきました。具体的には、アイヌ語の音声聞いて文字として書き出し、それに日本語訳をつけていく作業です。この作業自体は、学習法としてもとても有効ですが、これだけでは口に出して上手に話すというところまではなかなか到達できません。文法を理解するほかに、声に出すというトレーニングが必要だからです。

#### 音声資料をもとにデータを増やす

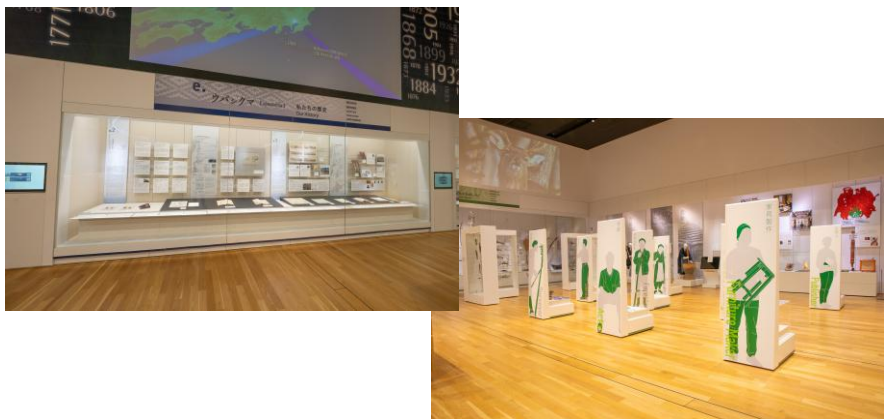
アイヌ語には過去に採録された音声資料が数多くあり、これらの整理も当館にとっては重要な課題です。データがたくさんあるほどアイヌ語の研究や学習の参考になる材料として、役に立つからです。先ほど述べたように、音声資料の整理とは、アイヌ語の音声聞いて文字として書き出し、それに日本語訳をつけていく作業です。河原達也教授の研究室が開発中の「アイヌ語AIによる音声認識ソフト」は、声を聞いて文字として書き出す部分を自動で行うものです。

開館6年目を迎え、課題も見えてきました。当館はアイヌ語を第一言語と位置づけている施設であり、館内でも積極的にアイヌ語を使っていく環境にしたいという理想が語られることもあります。一方でアイヌ語を勉強したいと思いつても、ハードルを感じる職員も多いようです。それはなかなか時間がとれないといった業務上の要因のほか、語学学習そのものへの苦手意識や、間違っただけのアイヌ語を使っただけだと思ってしまう心理的な要因もあるようです。

そんなときにも役に立つツールが、本調査研究プロジェクトで扱う「合成音声の作成ソフト」です。作文したときに、声に出したらどんな発音になるかをソフトが示してくれるのです。このソフトは、京都大学の河原達也教授の研究室が開発し、当館では実際にそれを使用しながらアイヌ語を声に出すトレーニングして、その結果をフィードバックしていくことを行っています。

これにより、音声資料の整理の効率化が見込めます。「アイヌ語の音声聞いて文字として書き出し、それに日本語訳をつけていく作業」は、時間と根気のいる地道な作業ですが、一方で(私にとっては)とても楽しい作業でもあります。自分自身で作業して、楽しみながら勉強していく部分と、AIを活用して効率化していく部分の折り合いもうまく探っていきたいと考えています。

# 事業告知



ウポポイ大学（基本展示室の画像＋紹介文）



イベント紹介（過去の開催時の画像＋紹介文）

## 事業告知(7p)

### 特記事項

- 次回の展覧会告知、イベント告知

### イベント告知は下記のスケジュール以降を紹介

24号：（校了）8年07月14日（火）→07月21日（火）

25号：（校了）令和8年09月25日（火）→10月6日（火）

26号：（校了）令和8年12月22日（火）→令和9年01月12日（火）

27号：（校了）令和9年03月23日（火）→令和9年03月30日（火）

- 博物館年間スケジュールやウポポイ大学など年間通して実施する案件が増えたことから、「ウポポイってこんなところ」は休止し、事業告知欄とし、イベントプログラムの魅力や楽しみ方を紹介
- 重要案件があった場合はこのページの内容を差し替えることを想定。



# 館内サイン

## 11 コタン セレマク 管理運営施設

「管理運営施設」はウポポイの運営本部がある事務所です。アイヌ語でコタン セレマクといいます。コタンは「村、集落」、セレマクは位置として「〜の背後」、名詞として「〜の背後にあるもの、〜の守り神」という意味があり、合わせると「村の背後にあるもの」などという意味になります。民族共生象徴空間のアイヌ語名が「ウアイヌコロ コタン」なので、施設全体を大きな村として背後から支える存在となります。来園者はお手洗いや自動販売機しか利用できないためなじみの薄い施設かと思いますが、ウポポイの前身であるアイヌ民族博物館の外観をそのままに中を改修して使用しています。実は外観がチセの形になっていることを知っていましたか。（伝承課 山丸賢雄）



## 館内サイン(8p)

### 特記事項

- ・ アイヌ語という最も独自性あるコンテンツである。単語だけでなく、背景にある文化的情報も説明
- ・ 画像や図版を充実させ、視覚的にも分かりやすく、幅広い年齢層の方に楽しんでいただける内容とする
- ・ 表紙の裏側という、比較的注目されるページに移動
- ・ 館内サインにより過去号にも興味を持っていただき、ニュースレター自体の認知度向上につなげる。
- ・ テキスト300字→400～600字、画像2枚→最大4枚

## 紙面未定(8p)

### 24号：レストラン、フードコートのおすすめ料理紹介1

- ・ オハウとジビエの専門店海空のハルでおすすめの料理を紹介

### 25号：レストラン、フードコートのおすすめ料理紹介2

- ・ カフェリムセ、キッチンカーでおすすめの料理を紹介  
(キッチンカーは11月の無料開放DAYに向けて)

### 26号：レストラン、フードコートのおすすめ料理紹介3

- ・ フードコートキッチン poro、イレンカのおすすめ料理紹介

### 27号：トゥレップンとショップのグッズの紹介